

眼底血流から全身状態を評価



岩瀬 剛

Takeshi Iwase

教授 博士（医学）

医学系研究科 医学専攻 病態制御医学系 眼科学講座

研究キーワード

眼血流, レーザースペックルフルオログラフィ, 網膜, 循環, 自己調節機能

研究概要

★眼底写真の網膜血管から男女の識別や認知機能などの全身状態が推察できるとの報告も散見される。従って、網膜疾患における眼循環動態の解明や構造的な変化との関連が、疾患の詳細な把握や新しい加療の確立のために重要な研究課題となってきた。

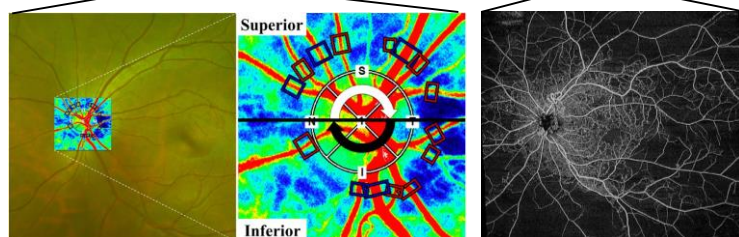
★ 300眼以上から正常眼データベースを作成し、正常眼の血流動態や自己調節機能を解析し、様々な網膜疾患においてそのデータベースとの比較により循環動態の面から網膜疾患の病態を解明する。

★眼循環動態と形態・機能的変化との関わりを解明し、全身状態との関わりについて探索する。

眼底血流測定装置



光干渉断層angiography



眼底血流測定装置では、網膜や脈絡膜の血流量・流速を調べることができ、光干渉断層angiographyでは、毛細血管レベルでの血流信号を観察できる。

産業界へのアピールポイント

糖尿病・高血圧などの成人病が増加している我が国において、全身疾患の早期発見の意義は大きい。

予想される応用例

網膜疾患の早期発見、新たな加療方法の開発のみならず、全身疾患の早期発見につながる可能性がある。